

たかはる

4

令和8年 No.780
2026.Apr



この場所で、
親子の時間も育った

Public Relations Magazine From Takaharu Town 閉校の年の卒業式(狭野小学校)



紡ぐ感動 神話となれ
日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会

2027

第26回全国障害者スポーツ大会

開催まで

あと 17 か月



中学学校統合

学び舎のバトン

閉校、そして新しい一歩へ

伝統

思い出

歴史

ありがとう



小

記憶



友人

世代を超えて刻まれた時間

この春、町の学び舎が大きな節目を迎えます。長い年月にわたり地域の子どもたちを見守り、育んできた四つの小学校と二つの中学校が、その歴史にいったん幕を下ろし、新しい学校へと統合されます。

創立から幾十年。木造校舎の時代を知る方もいれば、耐震化された新しい校舎で学んだ世代もいます。校庭の土の匂いも、渡り廊下を抜ける風も、それぞれの時代の子どもたちを包み込みながら、静かに歴史を刻んできました。

学校は、単に勉強をする場所ではありません。入学式の日の少し大きめの制服、初めて手を挙げた授業、運動会の歓声、部活動に打ち込んだ放課後。友だちと笑い、時には涙しながら過ごした日々が、

誰の胸にも鮮やかに刻まれています。そしてその思い出は、子どもたちだけのものではありません。保護者や祖父母、地域の方々にとっても、学校は人生の一部であり、地域そのものの姿でした。

開校当時、真新しい校舎に胸を躍らせた子どもたちがいました。やがて親となり、祖父母となり、今度は孫の入学を見守る立場となった方もいます。一つの校舎の中に、『何世代もの時間が折り重なっている』それが、地域の学校が持つ力です。

受け継がれていく伝統と誇り

少子化や社会の変化の中で、学校の在り方もまた変わっていきます。統合は時代の流れの中での選択ですが、それは決して歴史が消えることを意味するもので

はありません。それぞれの学校が築いてきた伝統や誇り、地域との絆は、新しい学校へと受け継がれていきます。校歌の響きも、運動会の熱気も、先生方の教えも、形を変えながら次の世代へと繋がっていきます。

ありがとう、そしてよろしく

閉校を前に、「寂しい」という声を多く耳にします。同時に、「新しい出会いが楽しみ」「多くの友だちと学べる」という期待の声も聞こえてきます。慣れ親しんだ教室を離れる不安もあるでしょう。しかし、その一歩は決して後ろ向きなものではありません。新しい友だち、新しい先生、新しい校舎での毎日が、また新たな思い出を紡いでいきます。春が来るたびに桜が咲き、また新しい芽が伸

びていくように、学びの場もまた、次の季節へと歩みを進めます。

本特集では、各校の歴史を振り返るとともに、卒業生や地域の皆さん、そしてこの春、巣立つ子どもたちの声を紹介します。そこには、懐かしさと誇り、そして未来へのまなざしが込められています。

校舎に差し込むやわらかな光、黒板に残る最後のメッセージ、昇降口に並ぶ靴箱。何気ない風景の一つひとつが、かけがえない時間の証です。その記憶を胸に、新しい一歩を踏み出します。

学び舎の灯は消えるのではなく、次の場所へと受け継がれていきます。たくさん思い出し「ありがとう」を。そして新しい学校に「よろしく」を。今、世代を超えてつながるバトンが、未来へと手渡されます。



高原小学校

高原小学校校歌

一、高千穂の峰 朝夕に
 仰ぎいそしむ 学舎の
 ほこりをもちて 睡み合ふ
 歴史は吉し 高原校

二、六とせの月日 たゆみなく
 みかく知識の 光るまで
 力ひとつた はげみ合ふ
 寤は明るし 高原校

三、澄める御池の 水かがみ
 心正しく 休よく
 持てる個性を 伸ばし合ひ
 希望にもえる 高原校

主な沿革	明治 4年12月	創立	36年11月	プール建設
	大正 6年3月	現在位置に移転、竣工式をあげこの日を本校創立記念日と定める	45年3月	鉄骨二階建校舎落成 10教室
	昭和 6年3月	校歌制定 校旗新調	48年4月	常盤台小学校（児童数43名）を統合合併
		11年7月	講堂新築 校舎新築 落成式	57年3月
	25年4月	高原町大字広原旭台に分校を開校（1・2・3年まで）	平成 5年2月	パソコン教室の増設（パソコン21台）
		27年6月	校舎本館落成	13年3月
	34年4月	常盤台分校に6年までおく	22年2月	校舎の耐震工事完了（中校舎、南校舎）
			29年3月	飼育小屋撤去
			令和 2年12月	児童用タブレットコンピュータ導入

世代をつなぐ学び舎のバトン



150年の歴史を胸に

高原小学校（令和7年度卒業）
小牧 ^{はると}春翔 さん

6年間、高原小学校で友達や先生と過ごした毎日
は、楽しいことも大変なこともありましたが、どれも
大切に、たくさんの思い出です。運動会や修学旅行、
毎日の授業は時には大変でしたが、今思うとどれも
かけがえのない時間だったと思います。

150年という長い歴史をもつ高原小学校が閉校し
てしまうのはとても寂しいですが、多くの先輩たち
が学んできたこの学校の最後の卒業生になれること
を誇りに思います。

この学校で学んだことや出会った友達を大切に
して中学校でも頑張りたいと思います。



思い出を胸に、
新しい歴史へ

高原小学校（平成元年度卒業）
小牧 誠 さん

創立 150年の歴史を持つ小学校が閉校し、新しい
名前の学校になると聞き、やはり寂しい気持ちはあ
ります。小学生のころに新しい体育館が完成し、そ
こで友達と過ごした時間は今でも心に残る大切な思
い出です。

これまで積み重ねてきた歴史を大切にしながら、
新しい学校として新たな歴史が築かれていくことに
期待しています。

これからは、子どもたちがさまざまな経験を通し
て学び、心も体も成長できる総合的な教育ができる
学校になってほしいと願っています。



～ photo library ～

高原小学校を写真とともに振り返る



昭和 37 年 高原小学校前



昭和 30 年 高原小学校



昭和 12 年 高原小学校季節保育所



令和 6 年 高原町制施行 90 周年事業



昭和 62 年 高原小学校



昭和 44 年 高原小学校



令和元年～6年



令和元年～6年



令和元年～6年



令和元年～6年



令和元年～6年



令和元年～6年



令和元年～6年



令和元年～6年



令和元年～6年



令和 8 年 閉校式



令和 8 年 閉校式



令和 8 年 閉校式

※一部、閉校記念誌引用



広原小学校

広原小学校校歌

- 一、 白く雲わたる 霧島の
すそひくところ この里に
さくら花咲く 学園は
ともて明るく かたよせて
学ぶわれらが 広原小
- 二、 みどりの風は さわやかだ
黒土におう この里に
楽しくて 学園は
ともてきたえて 身も強く
伸びるわれらが 広原小
- 三、 いちよりの落葉 空は澄み
みのり豊かな この里に
いらか静まる 学園は
ともに真理を たずねて
学ぶわれらが 広原小
学ぶわれらが 広原小
- 四、 朝日に映える 峰の雪
はださすおろし この里に
励みたまゆまぬ 学園は
ともに希望の 胸はこけて
伸びるわれらが 広原小



主な沿革	明治	7年8月	広原八久保に創立	平成	元年3月	体育館落成式
		40年2月	校舎新築開校		// 4月	郷土資料館移転・飼育舎移転
	昭和	39年12月	創立90周年記念式挙行 校歌 校章制定		10年5月	体育館前通路完成
		42年11月	体育館建設着工		11年11月	プール完成
		49年12月	新校舎増築（普通教室2、理科教室1、図書室1、資料室1）		13年3月	体育館前校歌碑設置
		50年6月	100周年記念郷土資料館完成		16年11月	優良PTAとして文部科学大臣賞受賞
		58年11月	PTA優良校として文部大臣賞受賞		21年8月	校舎耐震工事完了
		60年2月	給食室、小鳥舎移転新設		25年8月	児童用トイレ・職員トイレ全面改築
					30年11月	優良PTAとして文部科学大臣賞受賞

世代をつなぐ学び舎のバトン



みんなで作った思い出と、新しい一歩

広原小学校（令和7年度卒業）
郡山 ^{ひびき}響生 さん

閉校することについて、悲しい気持ちや寂しい気持ちはありますが、それと同時に新しい学校へのワクワクや期待もあります。

学校での一番の思い出は、閉校式と運動会です。その理由は、練習を頑張ったのはもちろん、どちらの行事でも学校全体で協力しあい、大成功することができ、一体感を感じられたからです。

新しい学校でやってみたいことや楽しみなことは、委員会活動と行事をみんなで協力して頑張ることです。中学生になったら、今よりももっと行事などがたくさんあると思うので、責任をもってがんばりたいです。



好きなことが
伸びる環境を願って

広原小学校（昭和37年度卒業）
重信 喜一郎 さん

戦後間もない頃、この地域では隣の家を開けて学校が始まったこともあったと聞いています。

私は広原小学校で学び、のちに PTA 会長を務め、体育館建設にも関わりました。実家は酪農をされており、子どもの頃は自転車で牛乳を集荷場まで運んでいました。友達と喧嘩をしても、先生にしばらく止められることはなく、今思えばおらかな時代でした。

今は地域で子どもの姿を見かけることが減り寂しさもありますが、新しい学校では多くの仲間と出会い、子どもたちがのびのびと成長してくれることを願っています。



～ photo library ～

広原小学校を写真とともに振り返る



令和8年 閉校式



令和8年 閉校式



令和8年 閉校式

※一部、閉校記念誌引用

狭野小学校校歌

一、雲たちわたる 高千穂の
峰を朝夕 仰ぎつゝ
みどりのすそ野 この里に
強く明るく 伸びていく
我らは狭野小 希望の子

二、御池の水は 澄みわたり
永遠にたたえる 青の色
野鳥もうたう この里に
心すをおに 伸びていく
我らは狭野小 自由の子

三、肌さすおろし 峰の雪
狭野の御杉に 風は鳴る
歴史も古き この里に
ともにたゆまず 伸びていく
我らは狭野小 真理の子



主な沿革	明治 6年2月	開校式 狭野小学校設立	5年11月	コンピュータ室・図書室完成
	35年2月	校舎落成、開校式 (2月22日…開校記念日)	7年5月	学校環境緑化教育推進モデル校に指定 (7・8年度)
	昭和 37年12月	学校完全給食の開始	12年6月	「さのっこ田んぼ」完成
	41年3月	鉄骨校舎6教室落成	21年7月	管理棟、南校舎の耐震補強工事
	44年2月	屋内体育館落成	23年1月	新燃岳の噴火により学校を閉鎖、高原小学校で授業実施
	48年2月	鉄骨校舎(管理棟・教室4)落成	〃年7月	タブレット型パソコン、実物投影機設置
	〃年3月	創立百周年記念式典並びに記念事業の実施	令和 3年1月	全児童にタブレット端末配付
	平成 5年3月	体育館落成式、祝賀会		

世代をつなぐ学び舎のバトン



私のだいすきな
狭野小学校

狭野小学校 (令和7年度卒業)
山本 煌 さん

私は、この3月で狭野小学校を卒業します。狭野小学校では、お友達と笑いあったり、喧嘩してしまった色々な思い出が沢山あるので、閉校してしまうのがとっても悲しいです。素敵な景色を持つ狭野小学校の校舎から見る高千穂峰がとても大好きでした。

狭野小学校での大切な思い出を胸に、4月からは新しい『たかはる学園』に通います。自転車通学や新しいお友達を作ったり、部活などの小学校生活とは違った生活が待っているので楽しみです。新しい思い出を作りながら、色々なことを学んで、楽しみながら充実した中学校生活を過ごして行きたいです。



三世代に残る
狭野小学校の記憶

狭野小学校 (昭和32年度卒業)
黒木 嘉民 さん

入学は戦後の昭和27年。物資不足は当然、教科書などは皆、兄弟や先輩のお下がりを利用しての授業。宿題は当日、先生が謄写版刷りで準備してくれましたが、宿題などを忘れると、廊下や冬だと氷の張る足洗い場に素足で立たされることもありました。兄弟を背負って登校し、子守をしながら勉強する生徒もいる時代でした。

今では、子どもたちも社会人となり、この春には孫娘も狭野小学校の閉校とともに卒業。それぞれに忘れられない狭野小学校となりました。

今年度から新しい『たかはる学園』で学ぶ皆さんの更なる成長を楽しみにしています。



～ photo library ～

狭野小学校を写真とともに振り返る



昭和当初～昭和30年代



明治～大正時代



明治～大正時代



昭和当初～昭和30年代



昭和当初～昭和30年代



昭和当初～昭和30年代



昭和40年代～昭和60年代



昭和40年代～昭和60年代



昭和当初～昭和30年代



昭和40年代～昭和60年代



昭和40年代～昭和60年代



昭和40年代～昭和60年代



平成時代～令和時代



平成時代～令和時代



平成時代～令和時代



令和8年 閉校式



令和8年 閉校式



令和8年 閉校式

※一部、閉校記念誌引用

後小 後川内小学校

後川内小学校校歌

- 一、よんでいる よんでいる
霧島山が
今日もみんなを よんでいる
さあ 校庭の 桜のように
清く 明るく 美しく
生きて いこうよ 歌おうよ
後川内の小学生
- 二、みつめてる みつめてる
かすみがおかが
今日もやさしく みつめてる
さあ 校庭の せんだんよりも
かおり ゆたかに すこやかに
枝をはろうよ 学ぼうよ
後川内の小学生
- 三、吹いてくる 吹いてくる
希望の風が
今日も窓辺に 吹いてくる
さあ校庭の いちようのように
強く 大きく たくましく
伸びていこうよ みのろうよ
後川内の小学生



主な沿革

明治	7年3月	高原町大字後川内石ヶ野に創立			・くつ置場)完成
	17年7月	台風により倒壊		47年3月	あすなろの丘完成(昭和46年度卒業生寄贈)
	18年	中尾の御用山に新築移転		48年1月	校旗制定(元年当年者23名校区民の浄財)
	30年2月	石ヶ野に移転		50年3月	新校舎完成
昭和	40年1月	校歌制定	平成	5年5月	飼育舎完成
	//年2月	創立90周年記念式典挙行・校歌発表		//年12月	新校舎(音楽室, コンピュータ室)完成
	41年12月	プール・体育館総合落成式挙行		6年2月	給食室完成
	44年8月	北校舎、火災により焼失		14年6月	プール落成式典挙行
	45年2月	新校舎(鉄筋2階建普通教室6・便所		21年8月	耐震補強工事完成

世代をつなぐ学び舎のバトン



思い出いっぱい
6年間

後川内小学校(令和7年度卒業)
川平 暖 さん

後川内小学校が閉校を迎え、6年間お世話になった学校なので、とても寂しく、とても悲しい気持ちです。後川内小学校で本当にたくさんの思い出を作ることができました。友達や先生と過ごした毎日は宝物です。

学校での1番の思い出は、運動会です。小学校での運動会はどれも楽しくて良い思い出になりました。転校する友達もいて、とても悲しい時もありました。それでも、新しい学校のたかはる学園では、たくさんの友達を作りたいです。そして、たくさんの事を学び、りっぱな大人になりたいです。



後川内小学校で
育った誇りを胸に

後川内小学校(昭和38年度卒業)
川平 重信 さん

生徒数の多かった私たちの学校時代、閉校など考えもしなかった私達。思い返すと、先生、生徒、地域みんな仲が良く、飲み会の絶えない、地域全体で盛り上げていく学校でした。運動会、発表会、地域のスポーツ大会など、各家庭から必ず出向き応援するものでした。広い運動場からどンドン子どもの姿が少なくなる光景を思い出すと胸が痛む近ごろです。時代の流れにはかきません。町民の皆さん、後川内小学校、中学校があったことを忘れないでください。また、たかはる学園に通う在校生の皆さん後川内出身であることを胸を張って通学してください。応援しています。



～ photo library ～

後川内小学校を写真とともに振り返る



大正～昭和30年代



大正～昭和30年代



大正～昭和30年代



昭和50年～60年代



昭和50年～60年代



大正～昭和30年代



平成元年～10年代



平成元年～10年代



昭和50年～60年代



平成20年～30年代



平成20年～30年代



平成20年～30年代



令和元年～令和6年



令和元年～令和6年



令和元年～令和6年



令和8年 閉校式



令和8年 閉校式



令和8年 閉校式

※一部、閉校記念誌引用



高原中学校

高原中学校校歌

一、高千穂の峰 朝夕に
仰ぐこの庭 風清し

ここに学びて 伸びゆく我ら
個人の完成目指して進まん
あーああ あー高原 高原
高原中学校

二、神杉高き狭野の原
歴史の命つくるを

ここに学びて 伸びゆく我ら
不滅の真理を共に極めん
あーああ あー高原 高原
高原中学校

三、御池の水のます鏡
平和の誓くもりなし

ここに学びて 世に立つ我ら
栄ゆる郷土を明るく築かん
あーああ あー高原 高原
高原中学校



主な沿革

昭和	22年5月	開校式
	//年6月	校章、胸章制定
	//年9月	普通教室落成
	27年11月	校歌、校旗制定
	29年7月	3教室新築落成
	33年7月	本館（鉄筋）落成
	36年9月	校舎（鉄筋）6教室落成
	//年11月	プール完成（25m6コース）
	48年9月	体育館落成

平成	4年5月	文部省・県・町『生徒指導総合推進校』の指定を受ける
	6年6月	文部省・県・町『武道指導推進校』の指定を受ける
	9年1月	新校舎建築完了
	9年4月	校舎引継式
	10年5月	創立50周年記念式典
	11年1月	弓道場落成式

世代をつなぐ学び舎のバトン



前向きな思いがつくる
新しい学校

高原中学校（令和7年度卒業）
亀田 優依 さん



親から子へ
受け継がれた学び舎

高原中学校（平成9年度卒業）
亀田 健 さん

私が小学生だった頃、学校が閉校するとは思いませんでした。9年間を高原小中学校で過ごし、中学3年生の頃には『最後の卒業生』と言われながら過ごしました。閉校式に出席しても、学校がなくなる実感はあまり湧きませんでした。在校する児童、生徒の皆さんは、環境の変化に不安もあると思いますが、『こども未来議会』で見た皆さんの前向きな思いがあれば、きっとよりよい学校づくりにつながるはずです。

思い出の学校はなくなりますが、これからの子どもたちの教育環境がより良くなることを嬉しく思います。ありがとう、高原小学校・高原中学校。

私の中学校時代を振り返ると、28年前の高原中学校は現在のほほえみ館の場所にありました。1・2年間を旧校舎で過ごし、3年生から現在の場所の新校舎で学び卒業しました。当時は、5クラス約160人の生徒が在籍し、勉強や部活動に励む活気ある学校でした。武道指導推進校として挨拶や礼儀、規則正しい生活を重んじる教育が行われ、厳しくも温かい指導を受けたことが印象に残っています。

3年生だった娘は卒業し、4月にはもう一人の娘も入学予定です。生徒数の減少に時代の変化を感じますが、たかはる学園でも子どもたちが実りある学校生活を送ることを期待いたします。



～ photo library ～

高原中学校を写真とともに振り返る



昭和39年 修学旅行



昭和35年 放送部の練習風景



昭和33年 鉄筋校舎 落成式



昭和54年 体育大会



昭和51年 文化祭(劇)



昭和45年 野球部



平成3年 体育大会



昭和64年 給食風景



昭和60年 授業風景(美術)



平成14年 縦走登山遠足



平成9年 授業風景(LL教室)



平成5年 スケッチ大会



平成29年 文化発表(合唱)



平成24年 宿泊学習



平成20年 職場体験学習



令和8年 閉校式



令和7年 校歌作成ワークショップ



令和6年 日本発祥地まつり御神幸行列

※一部、閉校記念誌引用



後川内中学校

後川内中学校校歌

一、 風の日も 雷の日も

霧島山は 学び舎の

窓の向こうから

いつも雄々しく 呼びかける

後川内の子らよ 高く 高く

もつと 高く飛べ 高く飛べ

二、 暑い日も 寒い日も

霞ヶ丘は ふり上げる

鍛の向こうから

いつも静かに 呼びかける

後川内の子らよ 深く 深く

もつと 深く掘れ 深く掘れ

三、 晴れた日も 雨の日も

青山脈は 起伏する

原の向こうから

いつも優しく 呼びかける

後川内の子らよ 遠く 遠く

もつと 遠く見よ 遠く見よ



主な沿革	昭和 25年4月	高原町立後川内中学校として独立	平成 元年8月	プール竣工
	// 年6月	校章の制定	8年7月	生徒数減少に伴い、軟式野球部を廃部
	33年3月	校旗、校歌の制定	// 年7月	男子ソフトテニス部発足
	40年2月	給食施設落成	11年10月	創立50周年記念式典 記念誌発行 記念講演
	// 年12月	小中兼用プール竣工	13年1月	後川内校区東雲太鼓保存会が発足
	44年3月	校舎落成	17年8月	第1回後川内夏祭り（小中学生も実行委員として参加～以後、毎年度実施）
	52年2月	全国花いっぱいコンクール地区最優秀校〔宮崎県第1位〕	21年8月	校舎耐震工事完了
	59年10月	小・中合同大運動会を実施（町制50周年記念行事）	令和 3年4月	オリンピック聖火太鼓演奏

世代をつなぐ学び舎のバトン



誇りと感謝を胸に

後川内中学校（令和7年度卒業）

上：永井 ^{かほ}花歩 さん
下：星山 なつみ さん

私たち2名は、後川内中学校最後の卒業生であることに責任と誇りを感じながら、この3年間過ごしてきました。この学校で、勉強だけでなく、人との関わり方や努力することの意味、感謝する気持ちなど、大切なことをたくさん教えていただきました。学校はなくなっても、それらは色あせることなく心に残り、後川内中学校が私たちの母校として、いつまでも存在し続けることと思います。ここで過ごした日々は、見守り、支えていただいた全ての皆さんのおかげであり、かけがえのない宝物です。「今まで本当に、ありがとうございました。」という感謝の気持ちでいっぱいです。



仲間と過ごした9年間の思い出

後川内中学校（昭和49年度卒業）
横山 安美 さん

令和8年3月で閉校！という事を聞き、時代の流れとは言え、母校が無くなる事は大変寂しい気持ちでありました。昭和41年小学校に入学し、50年3月、中学校を卒業までの9年間、39名クラスということで、仲間として繋がりがあり、かけがえのない時を過ごしました。そんな9年間の中で、46年度卒業記念で作った『あすなろの丘』と中学校校門にある『イチョウ』の木を植えた事が思い出されます。あすなろの丘は、「子どもたちの体力づくりに役立てたかな？」と思っています。

4月から『たかはる学園』となり、新しい友達や沢山の思い出を作ってください。



～ photo library ～

後川内中学校を写真とともに振り返る



昭和40年～昭和50年代



昭和40年～昭和50年代



校舎の様子



昭和47年 あすなるの丘



昭和40年～昭和50年代



昭和40年～昭和50年代



昭和60年～平成10年代



昭和60年～平成10年代



昭和60年～平成10年代



平成20年～平成30年代



昭和60年～平成10年代



昭和60年～平成10年代



令和元年～令和6年



令和元年～令和6年



令和元年～令和6年



令和8年 閉校式



令和8年 閉校式



令和8年 閉校式

※一部、閉校記念誌引用



固定資産評価審査委員会委員の就任

このたび、内村秀次さん（並木区）が固定資産評価審査委員会委員に就任されました。

任期は、令和8年3月13日から令和11年3月12日までの3年間です。固定資産評価審査委員会は、固定資産税の評価に関する不服申し立てについて審査を行う重要な役割を担っており、公平・公正な評価の確保に寄与しています。

内村さんの豊富な経験と知識が、本町の適正な税務行政の推進に大きく貢献されることが期待されます。

高原町スポーツ・文化表彰授与式

2月24日、令和7年中に県大会等において優秀な成績を収められた方や県選抜に選出されて、上位大会等で活躍された方、更に全国大会や九州大会で上位の成績を収められた方に対し、高原町スポーツ・文化表彰授与式が行われました。

今回は、スポーツ・文化部門、合わせて39の個人・団体の方々が受賞されました。部門ごとの表彰後、受賞者を代表して、グラススキー競技で活躍された井上斗真さんが、感謝の気持ちと今後の抱負について語られました。（順不同・敬称略）



◎スポーツ大賞

- トランポリン競技 有村 颯真（高原小5年）
- グラススキー競技 井上 斗真（高原中3年）
- バレーボール競技 牧 勝輝（東福岡高3年）
- 自転車競技 岩元 美佳（鹿屋体育大4年）

◎文化大賞

- 民謡部門 佐藤 元侍（高原小5年）

◎スポーツ優秀賞

- 新体操競技 有村 優佑（高原小4年）
- 山之内 遥哉（高原小6年）
- 久保宮 瑞貴（小林秀峰高3年）
- フットサル競技 松山 椎南（高原中3年）
- ウェイトリフティング競技 瀬戸山 恭史郎（小林高3年）

◎スポーツ賞

- 新体操競技 曾山 蓮斗（狭野小4年）
- 山之内 惇貴（高原小4年）
- グラススキー競技 井上 絢愛（高原小6年）
- 剣道競技 長崎 一輝（高原小6年）
- 永野 桃李（高原中2年）
- 柔道競技 小久保 至人（高原小2年）
- 空手競技 森田 亜蘭（高原小5年）
- 少林寺拳法競技 大浦 帆華（高原小6年）

野球競技

- 久永 空天月（高原小6年）
- 佐藤 勘太（高原小6年）
- 佐藤 知広（少林寺拳法高原スポーツ少年団）
- 甲斐 安珠（高原中2年）
- 小村 真愛（高原中2年）
- 林 亮佑（明豊高3年）

バレーボール競技

- 黒木 優里奈（高原中3年）
- 黒仁田 心桜（高原中3年）
- 瀬戸山 文兵（都城工業高2年）

バスケットボール競技

- 内藪 來誠（小林中3年）

弓道

- 内村 光来（都城農業高1年）

陸上競技

- 九嶋 恵舜（安川電機陸上部）

野球競技

- 高原野球スポーツ少年団

バレーボール競技

- 高原中学校女子バレーボール部
- ラブリーズママ

剣道競技

- 忠武館
- 高原中学校男子剣道部
- 宮崎県剣道連盟小林支部高原分会

◎文化賞

絵画部門

- 田中 瑚太郎（広原小2年）

写真部門

- 織田 優杜（高原小5年）
- 原重 雄大（高原町青年団）

所属は令和8年2月1日時点

目頃の成果を披露



3月1日、ほほえみ館神武ホールで、約200人の町民が参加し、令和7年度高原町生涯学習振興大会が開催されました。

当日は、東雲太鼓がオープニングを飾り、町内の大正琴やコーラス、ダンスなどが披露された他、花堂自治公民館の活動報告もありました。また、生涯学習講座や各小中学校家庭教育学級によるパネル展示も開催されました。参加者は、日頃の練習の成果を大いに発揮し、素晴らしい大会となりました。

乗合タクシーの更なる利便性向上へ



3月2日、役場にて芝浦工業大学4年生の葛西光菜^{ひな}さんによる『デマンド交通サービスに対する住民の登録・利用行動の要因』と題した研究発表会が行われました。

葛西さんは卒業論文で「地方におけるデマンド交通導入前後での地域住民の行動変化」について、本町の乗合タクシーに着目して研究を進めてきました。研究の調査結果が、乗合タクシー事業の更なる改善につながることを期待されます。

ガラスに宿る匠の技 伝統工芸士認定



2月26日、宮崎県庁知事室において、谷口栄司さん（並木区在住）が伝統工芸士の認定を受けました。

谷口さんは、綾町の『株式会社ガラスアート黒木』でガラス工芸に取り組み、光を受けたときの美しさを大切にしたい、見る人の心に残る作品づくりを続けています。4月より2代目黒木国昭の名を継承し、伝統と技術を受け継ぐ新たな一歩を踏み出します。「光を受けて引き出される美しさを大切に、感動していただける作品づくりを目指しています」と語り、今後の更なる活躍が期待されます。

剣士たちの奇跡 4度目の栄冠



【高原剣道A】
左:長崎 一輝(高原小6年)
中:山口 海莉(高原小6年)
右:中村 光希(高原小6年)

3月1日、都城市で東霧島神社剣道大会が開催され、小学校高学年の部において高原剣道Aが見事優勝を果たしました。

試合では、基本的に忠実な剣道と粘り強い戦いで勝ち進み、チーム一丸となって頂点に立ち、最優秀選手には長崎一輝選手が選出されました。団体戦での入賞は、2月の県南地区剣道大会に続き今回で4回目。高原剣道の勢いはますます高まっており、今後の更なる活躍が期待されます。

霧島ジオパーク 合同イベントを開催



3月7日、イオンモール都城駅前にて、霧島ジオパークの宮崎県内構成自治体（本町、都城市、小林市、えびの市）での合同イベントを開催しました。

このイベントは地域住民のジオパークに対する理解醸成や認知度向上を目的とした広域連携事業の一つで、これまでも様々な事業に取り組んできました。

当日はVR登山体験や弁当パックのフタを使つての霧島山模型作りコーナーが設けられ、多くの来場者で賑わいました。

ちびっこ消防団員が元気に『火の用心』



3月3日、春の全国火災予防運動期間に伴い、高原町消防団と並木保育園の園児で構成されている『並木幼年消防クラブ』が火災予防パレードを行いました。

春は、乾燥し強い風が吹くため、火災が発生しやすくなります。ポンプ自動車に乗り込んだ園児たちは「みんなで協力して火事をなくしましょう！」と元気な声を届けました。熱心な呼びかけに、住民の方も沿道から笑顔で手を振り返し、地域全体で防火への意識を高めた一日となりました。

広報コンクールで特選を受賞



写真：宮崎県提供

3月17日、宮崎県庁本館にて、宮崎県広報コンクールの表彰式が行われました。

本町から出品した作品は、組写真の部で特選（令和7年1月号4、5P）、入選（令和7年12月号1、14P）を受賞しました。

なお、今回の結果により特選を受賞した組み写真は、全国広報コンクールへの出品が決定しました。

輝かしい勝利！栄冠を掴む



3月8日、宮崎市でUMKスポーツフェスタ交流大会が開催され、少林寺拳法高原が以下の成績を収めました。

○組演武6級の部
第2位 久永芹夏・入佐吏乙 組

○組演武5級の部
第2位 久永崇風仁・楠牟礼栲叶 組

○組演武4級の部
第2位 楠牟礼彪牙・入佐来乙牙 組

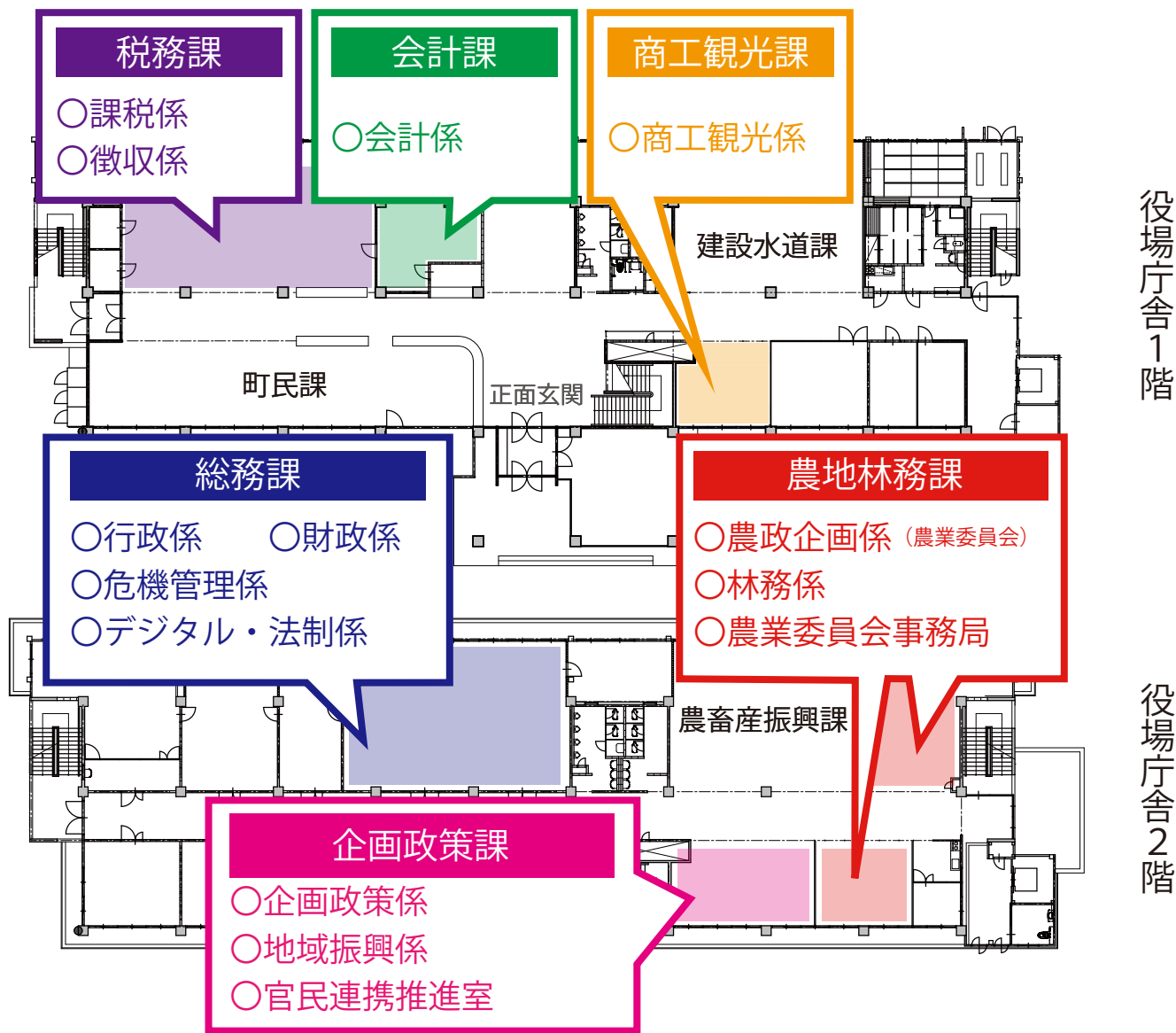
○組演武3級の部
第1位 久永空天月・久永星月梨 組

○組演武1級の部
第1位 佐藤勤太・大浦帆華 組

○団体演武1～3級の部
第1位 久永空天月・佐藤勤太・大浦帆華・楠牟礼彪牙・久永星月梨・入佐来乙牙 組

4月1日から 役場の組織が変わります！

本町では、行政課題への効率化などを図るため4月1日付けで機構改革を実施します。これまでの手続等の場所が変更となるものがありますのでご注意ください。



主な変更の内容

総務課

総合政策課からデジタル部門を移管し、デジタル・法制係を新設します。

企画政策課

産業創生課の地方創生業務やふるさと納税の窓口等を移管し、企画政策課に改称します。

税務課、会計課

税務会計課を税務課と会計課に分離します。

商工観光課

産業創生課の地方創生等の業務を企画政策課へ移管することに伴い、商工観光課へ改称します。

農地林務課

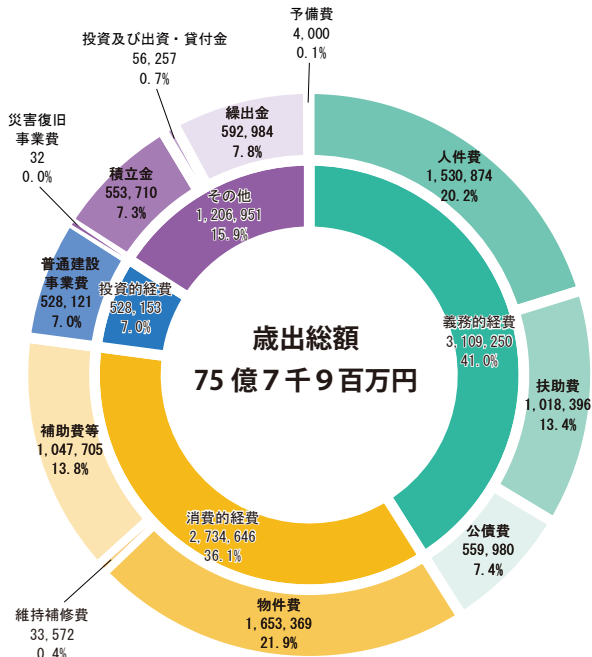
農政林務課と農畜産振興課の業務分担がわかりづらいとの声を受け、農政林務課から農地林務課へ改称します。

【お問い合わせ先】 総務課 ☎ 42 - 2 1 1 2

『日本一誇り高き高原町』の推進

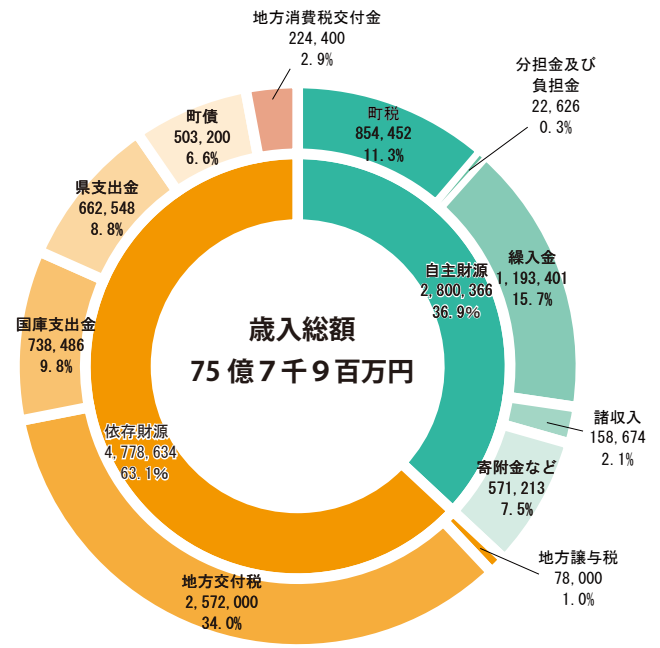
令和8年度一般会計当初予算の概要

【一般会計歳出】



(単位：千円)

【一般会計歳入】



(単位：千円)

令和8年度当初予算は、物価高騰や人件費上昇等、社会情勢の影響もあり厳しい予算編成となりましたが、健康づくりと地域医療の充実や、教育の充実のための整備、危機管理体制の充実、第一次産業（農業・林業・畜産業）の振興、商工観光の振興など、『日本一誇り高き高原町』の実現に向けた予算として、一般会計予算は75億7,900万円、前年度比9億3,200万円の増となりました。

令和8年度の主な新規事業

◇消防ポンプ自動車購入事業	【3,300万円】
◇下麓区多目的防災拠点施設整備事業	【550万円】
◇妊婦のための支援給付事業	【740万1千円】
◇未来につなぐ園芸基盤強化対策事業	【300万円】
◇優良繁殖素牛導入支援事業	【550万円】
◇野生鳥獣被害防止対策事業	【829万6千円】
◇舗装補修事業（単独）二葉・並木線（舗装打換え）	【2,060万円】
◇道路補修事業（補助）十文字・今房線 池ノ原工区（舗装打換え）	【2,600万円】
◇町内小中学校開校事業	【73万5千円】
◇小学校机購入事業	【185万6千円】
◇高原の神舞活動支援補助金	【64万7千円】
◇高原町総合運動公園多目的芝生広場観覧席設置事業	【5,779万7千円】
◇日本のひなた宮崎国スポ競技別リハーサル大会事業	【3,186万5千円】

令和8年度の 最重点施策

健康づくりと地域医療の充実 【1億9,821万1千円】

医療費削減に向けてスマートウエルネスシティ推進事業のほか、各種健康診査や予防接種事業等の保健衛生体制の充実を図ります。また、高原病院は地域医療の提供体制を確保しつつ、引き続き経営改善に努めます。



教育の充実のための整備 【2億4,653万3千円】

令和8年度には施設分離型小中一貫教育校が開校となるため、計画的に施設整備等に取り組めます。また、児童生徒の学習機会や学校生活がより充実するよう各種事業の拡充を図ります。

令和8年度の 重要施策

地域交通の充実 【1,200万1千円】

乗合タクシーの全域デマンド運行や広域的コミュニティバス、地域間幹線バス、JR吉都線など、地域交通の運行維持、利便性の向上へ取り組めます。



危機管理体制の充実 【5,301万7千円】

昨年も新燃岳噴火による降灰被害が発生しており、町民への的確な情報伝達や防災減災に関する事業の実施、自主防災組織の強化を図り、災害発生に備えます。

第一次産業 (農業・林業・畜産業)の振興 【7,660万6千円】

基幹産業である農畜産業への支援に継続して取り組み、担い手への農地集積、認定農業者の支援や集落営農を中心とした集団型農業の推進にも取り組んでまいります。

商工観光の振興 【2億84万2千円】

有形・無形の恵まれた資源を更に活用し、関係団体と連携しながら、観光客の誘致や経済発展と活性化に努めます。また、商工業の振興を図り、創業・企業支援、フリーウェイ工業団地への企業誘致を推進します。

移住・定住の推進 【5,688万8千円】

移住定住に関する各種事業に引き続き取り組みます。また、地域おこし協力隊員の活動の充実により移住定住への波及効果が期待されます。



高齢者支援 【2億万809万円】

高齢者の生きがいや健康づくりにつながる各種事業や、介護等を必要とするご本人やご家族の負担軽減等につながる事業に引き続き取り組みます。

子育て支援・少子化対策 【3億5,726万7千円】

『子ども家庭センター』において、妊産婦、子育て世帯、子どもへの一体的相談支援体制を強化します。また、子ども医療費助成など、子育て世代の負担軽減を図ります。



公共施設の整備 【9,096万5千円】

総合的・長期的視点をもって将来に必要な施設機能の在り方について検討を行います。また、令和9年度に開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向け、競技会場の整備も進めてまいります。

資源と魅力を生かした 地域の活性化 【5,303万3千円】

外からの視線を本町の活性化につなげる取組の推進や、各地区、団体等の活動への支援を行い、本町の持つ魅力ある資源の保持、発展につなげ、町内外へ情報発信していきます。

ふるさと納税の推進 【5億6,659万5千円】

ふるさと納税への取り組みは、引き続き地域商社を中心として新特産品開発や本町のPRなど、事業の拡充を図ります。企業版ふるさと納税にも積極的に取り組みます。





『自分の健康は自分で守りましょう』 健康に関するわだいをお届けします

ほほえみ館通信

令和8年度から助成対象！

「国保脳ドック助成事業」が始まります！

これまでのドック費用助成事業は、人間ドックの受診費用のみが助成対象でしたが、令和8年度から脳ドックの受診費用も助成対象になります。それに伴い、制度の一部が下記のとおり変わります。

健診・検診は、自分の健康状態を知ることができる貴重な機会です。がんや生活習慣病の早期発見・早期治療のため、自覚症状が無い方も年に1度は受けるようにしましょう。

ドック名		国保脳ドック	国保人間ドック
対象		35歳～74歳の高原町国保加入者	
町助成額		30,000円	25,000円
自己負担額		4月15日配布の区長会文書や町HPでお知らせします。(注1)	
実施期間		令和8年6月～令和9年1月末	令和8年6月～令和9年1月末(注2)
検査項目	共通	問診、身体測定、血圧、血液検査、検尿、心電図	
	独自	頭部MRI、頸部エコー	胸部X線、胃内視鏡、便潜血
事前申込期間		4月15日～5月15日(予定)	
申込方法		4月15日配布の区長会文書や町HPでお知らせします。	
備考		<ul style="list-style-type: none"> ・毎年度、どちらか一つのドックしか申込みできません。 ・受診可能医療機関の名前は、5月下旬に通知する「令和8年度健(検)診案内」でお知らせします。 ・令和8年度より初回無料制度は廃止となります。 ・(注1)令和7年度まで人間ドックの自己負担額は7,000円でしたが、令和8年度の各ドックの自己負担額は、4月15日配布の区長会文書や町HPでお知らせします。 ・(注2)一部医療機関においては、3月末まで実施されます。 	



【お問い合わせ先】

健康課健康推進係

☎42-4820

地域おこし活動記



高原町の魅力発信

3月7日、宮崎市にて開催された『まつり宮崎』に高原町が出展しました。会場には多くの来場者が訪れ、各ブースがにぎわいを見せる中、高原町ブースも大きな注目を集めました。

当日は『山田ん家』によるアランチーニや春巻き、たちばなスカッシュを販売。どの商品も好評で、用意した商品はすべて完売となりました。

また、ガチャガチャによる景品プレゼントも実施し、子どもから大人まで楽しめる企画として、多くの方に参加いただきました。

今回の出展では、和田事業共創専門官や藤倉地域産業創生官をはじめとする外部人材も商品の魅力発信や来場者への積極的な声かけなどに取り組みました。ブースは終日多くの人でにぎわい、大盛況のうちに終了しました。



移住ドラフトで見つける新たなつながり

2月21日、九州移住ドラフト会議クライマックスシリーズが開催され、約3か月間にわたる活動の成果報告が行われました。本町に関わるメンバーは、これまで地域の方々との交流を目的に『1 Day スナック』などの取り組みを実施。世代や立場を越えた出会いの場をつくり、新たなつながりを育んできました。

当日は、その活動の集大成として寸劇を披露。これまでの取り組みや地域との関わりの中で感じたことを、来場者に分かりやすく、親しみやすい形で伝えました。会場からは笑いや共感の声が上がリ、活動の意義や成果が伝わる発表となりました。

地域と関わりながら主体的に取り組んできたメンバーの姿は、今後のまちづくりの新たな可能性を感じさせるものとなりました。

さかほこ 高原俳句会

四月号



高原

約束の与一の桜二人して

入 佐典子

春うらら高原走る孫娘

田 中 廣子

餘花に逢ふ人出の多し茶店かな

岩 崎 富美子

雨あがり畦を賑わすつくしんぼ

小 村 明子

残り香や母への感謝フリージア

今 西 由美子

苗代祭少しばかりの酒に酔ふ

坂 元 孝徳

梅東風や洗濯物のひらりひらり

佐土原 武幸

春の宵独り夕餉の支度かな

森 山 利成

桜人野点のお茶にうつとりと

内 村 登志美

愛しきはビオラの後ろ姿かな

中 園 直子

新たな防災気象情報について

新たな防災気象情報の運用が開始されます。

気象庁では令和8年5月下旬(予定)から、より分かりやすく避難につながる情報提供として、新たな防災気象情報運用を開始します。

現在、気象庁等から発表される防災気象情報は、住民がとるべき行動を直感的に理解しやすくなるよう、5段階の『警戒レベル』を用いてお伝えしています。

令和8年5月下旬(予定)から運用を開始する新たな防災気象情報では、河川氾濫・大雨・土砂災害・高潮に関する警報などを、災害発生の危険度に応じ

て住民がとるべき行動に対応した5段階の警戒レベルと整合させ、伝え方が大きく変わります。

例えば、現在の『大雨警報』は『レベル3大雨警報』という名称に変更され、レベルの数字と一緒に情報が伝えられます。

また、警戒レベル4に相当する情報は『危険警報』という名称で発表されます。

レベル3警報やレベル4危険警報が発表されたら

町からの避難指示等に十分留意いただくとともに、大雨等で危険度が高まった地域が地図で表示される『キキクル』や河川の水位情報等の情報を確認し、危険な場所にいる方は早めの避難を心がけてください。

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			



気象庁



気象庁マスコットキャラクター
はれるん

「高原町メールサービス」では、防災関連情報をメール配信しています。下記のURLに空メールを送るか、右記のQRコードを読み取る事で、登録することができます。町民の皆さんの登録をお願いします。
URL:t-takaharu@sg-p.jp(空メールをお送りください。)



こくほのコミニ

令和8年度より

『子ども・子育て支援金制度』がはじまります

『子ども・子育て支援金制度』は、子育て世代、独身の方、子育てを終えられた方、高齢者の方を含むすべての世代で、子育てをみんなで支えあう仕組みです。支援金は、令和8年度の国民健康保険税、後期高齢者医療保険料から賦課徴収される予定で、少子化対策を促進するために、児童手当の拡充、妊婦のための支援給付、育児時短就業給付、子ども誰でも通園制度、育児期間中の国民年金保険料減免などさまざまな施策に充てられます。

Q どうして『支援金制度』が必要なのか？

A 近年、少子化・人口減少の進行が加速していることから、政府は令和5年12月に子ども未来戦略『加速化プラン』を策定し、総額3.6兆円の次

元の異なることも・子育て支援の拡充を実施することを決めました。支援金制度はこれを支える財源の一部です。

Q なぜ独身や高齢者も支払うの？

A 子どもたちは成長し、やがて社会保障制度の担い手となることから、子どもの育ちを支える支援金制度は全ての方にメリットがあるため、独身の方や高齢者の方など全ての世代に加え、企業も含めた社会全体で支える仕組みとしています。

詳しくは、こども家庭庁のホームページをご確認ください。



こども家庭庁

お問い合わせ先

町民課 保険係 ☎42-1067

お知らせ

マイナンバーカード

休日の窓口開設

仕事や学業などで、平日に窓口へ来られない方のために、次の日程で休日の窓口開設を実施します。

【4月の休日開庁】

※事前予約が必要

○日時 4月26日(日)

午前8時30分～午後4時30分
(正午～午後1時を除く)

○場所 高原町役場1階

町民課住民係

○予約締切日 4月22日(水)

午後5時まで

※定員になり次第、予約を締め切らせていただきます。

○注意事項

- ・休日開庁については予約制です。事前予約が0件の場合、開庁しません。
- ・正面玄関は施錠されているため、役場西側(小学校側)から入ってください。

・窓口ではマイナンバーカードに關する手続きのみ受け付けます。各種

証明書の発行や住民異動届は受けできません。

- ・15歳未満の方の手続きは、法定代理人の付き添いが必要です。本町のシステムにて同一世帯の続柄が確認できない場合は、法定代理人と本人の関係を確認できる戸籍謄本が必要となります。対象の方は戸籍謄本を事前にご準備いただき、ご来庁ください。

◎お問い合わせ先

町民課住民係

☎42・1067



転出届・転入予約は

マイナポータルで

マイナンバーカードを所有している人は、マイナポータルからオンラインで転出届および転入予約(来庁予定の連絡)ができます。詳しくは、デジタル庁ホームページをご覧ください。

※マイナポータルを通じて転出届の提出をした後は、別途、転入先市区町村の窓口で転入届等の手続きが必要です。



◎お問い合わせ先

町民課住民係

☎42・1067

マイナンバーカード及び

電子証明書の更新

マイナンバーカードには、カード本体の有効期限(発行日から10回目の誕生日まで(未成年者は5回目))とカードに搭載された電子証明書の有効期限(年齢問わず発行日から5回目の誕生日まで)と2種類あります。いずれも有効期限を迎える方に対し、有効期限の2～3か月前を目途に有効期限通知書が送付されます。

更新にかかる手数料は、無料です。有効期限前に更新の手続きをお願いします。

※送付用封筒のイメージ(水色の封筒)

マイナンバーカード・電子証明書有効期限通知書 在中

普通郵便・転送不要

マイナンバーカード・電子証明書有効期限通知書 在中

転送不要

利用者の住所氏名

市区町村名、課名、電話番号、住所

◎お問い合わせ先

町民課住民係

☎42・1067

経済センサスに

ご協力ください

4月から「令和8年経済センサス」が実施されます。全国すべての事業所・企業を対象に実施される統計法に基づく基幹統計調査となります。高原町内で事業を営む皆さんも調査対象となります。※農林業を除く

○方法

4月中旬頃に総務省・経済産業省よりインターネット回答に必要な書類が各事務所等の住所に郵送されますので、内容をご確認いただき、インターネット回答をお願いします。(インターネット回答期限 4月27日)

○インターネット回答できない事業所等について

未回答の事業所等には、5月頃から地域の統計調査員が訪問します。紙の調査票を受け取り、郵送もしくは調査員に直接ご提出ください。この期間でもインターネット回答ができます。調査員の訪問等については、5月号で詳細を記載します。

◎お問い合わせ先

企画政策課企画政策係

☎42・2115

たかはる暮らし応援 商品券の配布について

物価高騰に直面する住民の生活支援をはじめ、地域経済の活性化を目的として、町内のお店等で利用できる商品券を配布します。

○配布額

1人あたり1万円分

(千円の商品券×10枚)

○配布時期

令和8年4月から5月下旬頃までを目途に全世帯へ順次配布します。

※町民の皆様にはいち早く商品券をお届けするためにも、商品券の到着前に配達状況を郵便局に問い合わせることはお控えください。

○配布方法

世帯員分をまとめて世帯主様宛てにゆうパック(対面受取)で配送します。

【不在の場合】

5月下旬頃までは郵便局で保管されますので、不在票に記載の連絡先にご連絡の上、商品券の受取をお願いします。

【宛所不明等でお届け先がない場合】

宛所不明の商品券は4月13日以降、役場で保管しますので、役場2

階の企画政策課の窓口で交付の手続きをしてください。窓口に来られる方で、持参するものが異なりますのでご注意ください。

○世帯主の場合

身分が証明できる物

○世帯主以外の世帯員の場合

世帯主と窓口に来られる方の身分が証明できる物

分が証明できる物

○世帯主の法定代理人の場合

世帯主の身分が証明できる物と法定代理人であることが証明できる物

○それ以外の代理受領者の場合

代理受領を希望する方の身分が証明できる物と代理受領希望届

※身分が証明できる物は、マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証等を指します。

※法定代理人であることが証明できる物は、戸籍謄本等を指します。

※代理受領希望届は、ホームページでダウンロードされるか窓口にご置いています。

※同年3月31日までに生まれた新生児は配布対象となります(手続不要)。

○配布対象者

令和8年1月1日に高原町に住民登録がある方

※同年3月31日までに生まれた新生児は配布対象となります(手続不要)。

※配布までにお亡くなりになられた方につきましては、配布対象外となります。

○商品券の使用期間

令和8年4月1日(水)から
令和8年9月30日(水)まで

○使用方法

商品券は、高原町商工会会員店及び加盟店において使用できます。釣り銭は出ませんのでご注意ください。また、公共料金や税金の支払い、プリペイドカード、たばこ等に商品券は使用できません。

◎お問い合わせ先

企画政策課企画政策係

☎42・2115



道路愛護活動

支援事業について

宮崎県では、県民との協働による道路環境の保全活動を推進していくため、道路愛護活動支援事業を実施しています。

宮崎県が管理する道路において、植栽帯の管理や花植え、道路のゴミ拾い、草刈りなどの活動を行う団体に対し、清掃用具や謝金の支給等の支援を行うものです。

ご興味のある団体は、お問合せやご相談をお願いします。

事業紹介



◎お問い合わせ先

小林土木事務所 総務課

☎23・5167



令和9年歌会始お題及び 詠進歌の詠進要領について

宮内庁より、「令和9年歌会始のお題及び詠進歌の詠進要領」が発表されました。

◎お題

「旅」と定められました。

お題は「旅」ですが、歌に詠む場合は「旅」の文字が詠み込まれていればよく、「旅路」「旅籠」「旅愁」のような熟語にしても差し支えありません。

◎詠進要領

宮内庁ホームページをご覧ください。

◎申込方法

封筒に「詠進歌」と書き添えて宮内庁へ郵送してください。

◎申込期限

令和8年9月30日(水)消印有効

◎お問い合わせ

令和8年9月20日までに返信先を書いた封筒(切手貼付)を同封して宮内庁式部職へ郵送してください。

◎お問い合わせ先

宮内庁
〒100-8111
東京都千代田区千代田1-1

詠進要領



募集

音訳ボランティア

養成講座受講生募集

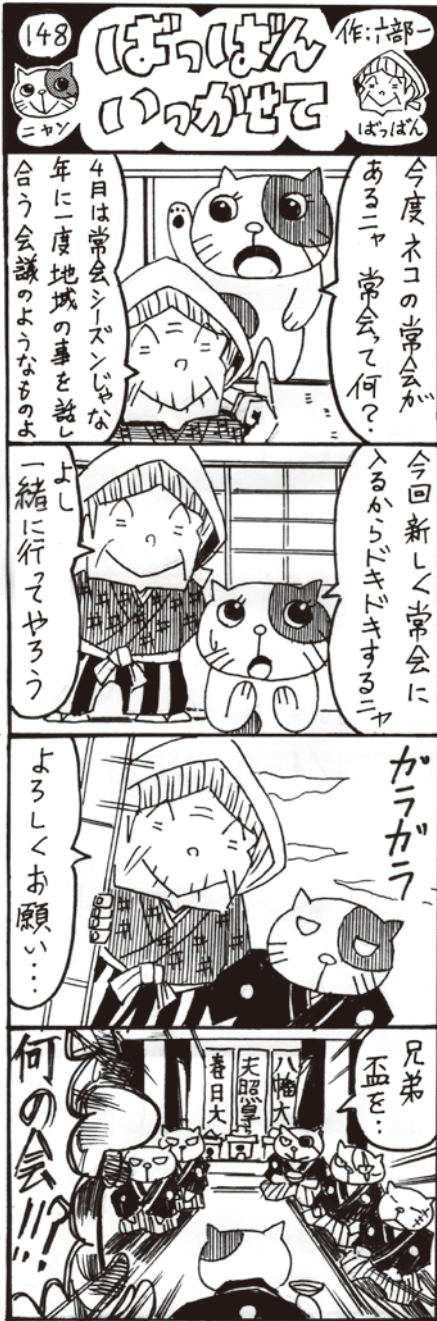
宮崎県立視覚障害者福祉協会は、小林、えびの、高原地区において、視覚障がい者の方々のために、広報紙、議会だより、本等を正確に分かりやすく音訳するためのボランティア養成講座の受講生を募集します。

◎募集対象者

- ・講習修了後にボランティア活動が可能なる方
- ・パソコンの操作ができる方

◎講習期間

・令和8年5月～令和9年3月



第2・4土曜日

午後1時30分～午後3時30分

◎場所

小林市社会福祉センター

◎受講料

無料(テキスト代は実費負担)

◎申込締切

5月9日開講日当日まで

◎開講式

5月9日(土) 午後1時30分

◎お問い合わせ先・お申し込み先

小林市社会福祉協議会
☎23-3466
担当 戸高
☎22-5713



まだ見ぬ一冊に
出会う旅

読書の旅人

オススメ新着本

ソラノヤ(有馬ツカサ、ヒーローズ)



意欲はあるものの運動が苦手な四谷翼咲。高校入学で心機一転、運動部に挑戦しようと意気込む中で出会ったアーチェリー部。射つだけのシンプルな動作。これならできると思った翼咲は、クラスメイトの経験者に誘われアーチェリー部へ。

物語の舞台は名古屋市の有松地区。愛知県はアーチェリーが盛んな県で、県内各地にアーチェリー場があります。

高原町では、令和9年に行われる国スポ・障スポのアーチェリー会場となっています。アーチェリー関連の書籍のほとんどが絶版状態の中、アーチェリーを学ぶことができる数少ない書籍です。

高原町では、令和9年に行われる国スポ・障スポのアーチェリー会場となっています。アーチェリー関連の書籍のほとんどが絶版状態の中、アーチェリーを学ぶことができる数少ない書籍です。

その他の新刊

○『考古学者が発掘調査をしていたら、怖い目にあった』(大城道則、芝田幸一郎、角道亮介、ポプラ社)

○『日本の家と町並み詳説絵巻』(建築知識編、エクスナレッジ)

○『エレガント・シンプルシティ「簡素」に美しく生きる』(サティッシュ・クマール、辻信一、NHK出版)

お知らせ

中央公民館の図書は、みんなが読む本ですので、折れや破れないよう大切に扱ってください。また、返却時に雨に濡れる等の汚損や折り曲げや破れ等の破損があった場合は、弁償していただくことになります。

●中央公民館図書室

開室時間 平日 8:30~17:00 土日 10:00~16:00

4月の閉室日 29日(水・昭和の日)

5月の閉室日 3日(日)~6日(水)

※急遽、休みになる場合がございます。ご了承ください。

●お問い合わせ先

教育総務課社会教育係
☎42-1484

町体 育館	図書室 ★		高原 病院
	高原小学校	分館	役場

|| 寄付 || 社会福祉協議会へ2月受付分

香典返し(敬称略)

【遺族】	【続柄】	【故人】	【地区名】
牧田 章二	母	三子	上麓区
福元 孝一	母	佐知子	蒲牟田区

☆ありがとうございました。

|| 110番
だより ||

2月の交通事故発生状況

人身	2	年計	2
物損	14	年計	26

『逮捕状』が郵送されてきたら… それは詐欺！！

1 警察官をかたる者からの電話で不安をあまり「個人情報」を聞き出す。

2 突然、レターパックが自宅に届く



3 レターパックを開けると「ニセの逮捕状」が！！

4 騙して現金を騙し取る！



不安を感じたら

家族や警察にすぐ相談！！

●お問い合わせ先

警察安全相談 ☎#9110 小林警察署 ☎23-0110



|| 119番
だより ||

2月の出動状況

火災	4	年計	6
救急	39	年計	81

2月中、高原町で4件の火災がありました。

火の取り扱いには十分注意しましょう。

|| 人口の動き ||

町の現住人口		前月比	前年同月比
総人口 (人)	7,700	-8	-154
男 (人)	3,665	3	-44
女 (人)	4,035	-11	-110
世帯数 (世帯)	3,546	-5	-46

現住人口調査
令和8年3月1日現在

転入	24	出生	5
転出	20	死亡	17



4月のカレンダー

神武の里

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
8 水	廃プラリサイクルの日	各ごみ収集所	8:30まで	町民課
9 木	健幸運動教室(ヨガ)	ほほえみ館	10:00～11:00	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	18:00～21:00	健康課
	フードドライブ	役場 正面玄関前	10:00～12:00	健康課
	教育委員会定例会	中央公民館	13:30～	教育総務課
10 金				
11 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
12 日	リサイクル・有害・その他 のごみの日	各リサイクル 集積所	7:30～9:00	町民課
13 月	古紙リサイクルの日	もやせるごみ 収集地区の 各ごみ集積所	8:30まで	町民課
14 火	母子健康手帳交付	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	18:00～21:00	健康課
	古紙リサイクルの日	もやせるごみ 収集地区の 各ごみ集積所	8:30まで	町民課
15 水	廃プラリサイクルの日	各ごみ収集所	8:30まで	町民課
16 木	健幸運動教室(ヨガ)	ほほえみ館	10:00～11:00	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	18:00～21:00	健康課
	古紙リサイクルの日	もやせるごみ 収集地区の 各ごみ集積所	8:30まで	町民課
17 金	古紙リサイクルの日	もやせるごみ 収集地区の 各ごみ集積所	8:30まで	町民課
18 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
19 日				
20 月				
21 火	健幸運動教室(体操)	ほほえみ館	10:00～11:00	健康課
	3歳児健診	ほほえみ館 和室	13:00～13:30 受付	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	18:00～21:00	健康課
22 水	廃プラリサイクルの日	各ごみ収集所	8:30まで	町民課
23 木	健幸運動教室(ヨガ)	ほほえみ館	10:00～11:00	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	18:00～21:00	健康課
24 金				

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
25 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
26 日				
27 月				
28 火	母子健康手帳交付	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
	セルフケア講座 【要予約】	ほほえみ館	10:00～11:00	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	18:00～21:00	健康課
29 水	● 昭和の日 廃プラリサイクルの日	各ごみ収集所	8:30まで	町民課
30 木	健幸運動教室(ヨガ)	ほほえみ館	10:00～11:00	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	18:00～21:00	健康課

5月のカレンダー

1 金				
2 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
3 日	● 憲法記念日			
4 月	● みどりの日			
5 火	● こどもの日			
6 水	● 振替休日			
	もやせないごみの日	各ごみ集積所	8:30まで	町民課
7 木	健幸運動教室(ヨガ)	ほほえみ館	10:00～11:00	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	18:00～21:00	健康課
8 金				

今月は、介護保険料(4期)の納期です。

編集後記

3月は別れの季節。今年も学校の閉校式があり、長い歴史に幕を下ろすその場で、たくさんの方の思いや声を聞かせていただきました。笑顔の中にじむ寂しさや、未来への期待。「記録すること」の大切さを改めて感じています。

さて、このたび本広報誌は広報コンクール「組写真の部」で特選を受賞しました。実はこの作品、前任者とともに作り上げてきたもの。…とはいえず、授与式には私が(9割りは自分で作っただんど言い聞かせ)しっかり出席してまいりました。

「次は一枚写真でも…いや、いっそ広報誌全体でも特選を！」と、少々欲張りな目標がひっそり掲げられています。

町の魅力や日常のひとコマを大切に拾いながら、皆さまに楽しんでいただける広報を目指していきます。どうぞよろしくお願いたします。

Yu 太郎

カラー版はホームページで
ご覧いただけます



高原町ホームページ
QRコード

みんなの広場

令和8年4月1日 No.780

広報 たかはる



小林新体操クラブ



小林新体操クラブは3年前に創設され、旧高原高校体育館を拠点に活動しています。

令和7年度は県大会の団体・個人で優勝、九州大会でも準優勝という成績を収めることができました。新体操の楽しさはもちろん、挨拶や感謝の心も大切に指導しています。活動の様子はSNSでも発信中！興味のある方はぜひメッセージください。



我家自慢の アレキサンドリア

鈴木真雄さんのお宅に咲くアレキサンドリアは、家を建てた際に植えられてから今年で50年を迎えます。植えた当初は1mほどだった木も、今では6mにまで成長。毎年3月になると見事な花を咲かせ、長年にわたり家族や地域の人々の目を楽ませています。時の流れとともに育った一本の木が、春の訪れを優しく告げています。



高原野球スポーツ少年団OBが再び集結！！

3月、高原町中央運動公園において、大分明豊高等学校野球部で活躍した林亮佑さん（並木区出身）と仲間たちをはじめ、同世代や各世代の関係者が集まりました。

当日は、林さんから後輩たちへ甲子園の砂が贈呈され、子どもたちは憧れの舞台を身近に感じながら、目を輝かせて受け取っていました。砂に触れた子どもたちからは、「自分も甲子園に行きたい」という声が聞かれるなど、夢を抱ききっかけとなった様子でした。また、会場では、かつてともにプレーした仲間同士が久しぶりに顔を合わせ、懐かしそうに言葉を交わす姿が見られました。今回の集まりは、それぞれの歩みを感じるとともに、次の世代へ夢が受け継がれていくひとときとなりました。



高原町のSNSをぜひご覧ください！

暮らしに役立つ情報の他、観光、商工業などのルンルンと楽しくなるような高原町のスポットや食べ物、イベントなども発信しています！



発行：高原町 編集：企画政策課

〒889-4492 宮崎県西諸県郡高原町大字西麓899番地
TEL 0984-42-2115 <https://www.town.takaharu.lg.jp>